



高校生
みらい
ラボ
Future Lab
for High
School
Students



2024年度

実施効果報告レポート

【事業者名】

一般社団法人高校生みらいラボ

【サービス名】

①進路指導の効率化のための総合的な業務支援サービス

【支援項目】

①授業、授業準備、生徒指導（個別）

2025年1月

探究授業を中心とした
教材研究・作成～準備サポート

進路指導・相談のサポート

※小学校の場合は中学校受験や
勉強に関する悩み相談

学校の自走サポート
(探究授業の企画・
指導体制構築)

生徒の自己分析のサポート

放課後における生徒の
進路相談窓口

教員や学校へのフィードバックや
データの提供

生徒への進路ガイダンスや
志望校決めサポート

生徒の課外活動コーディネート

悩みを解決するカウンセリング

弊団体がノウハウを有するキャリア
パスポート作成ワークショップや、進路選択
講座、志望校発見講座の
教材を提供し、**先生の教材研究・作成～
準備の工数を大幅に削減**。また、**その結果
を分析・レポートिंगもサポート**。先生、生
徒、保護者へと共有することで、**進路選択
のためのカウンセリングコスト、情報共有コ
ストを大幅に下げます**。

オンラインまたはオンライン会議サービスにて
夕方～夜間にて行い、生徒の進路の悩みを
解決するワークショップやカウンセリングや情
報提供を行う。場には研修を受けたメンター
が常駐し、生徒のサポートを行い、必要に応
じて先生に生徒状況をフィードバックし、**教員
の進路指導工数を大幅に削減**します。

それらのデータを学校や教員と共有し、**学校
における探究的な学びの促進のための授
業企画や指導体制に役立つよう、コンサル
ティングやディスカッション**を行います。

導入実績

- ・ 高等学校：12校
- ・ 中学校：6校
- ・ フリースクール：3校

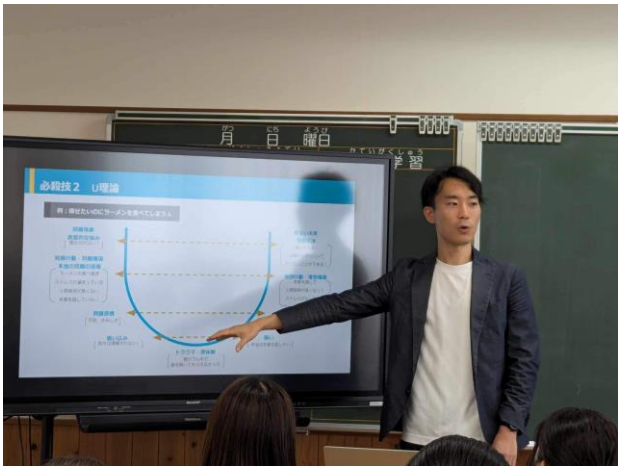
事例紹介

【秋田県 県立高校】

- ・ ICT技術を活用した自己探究授業や、総合型選抜対策サポート(8コマ分)の授業など、授業準備～実施支援
- ・ また個別での進路相談ができるオンライン窓口も設置
- ・ 結果として、生徒の志望理由書の内容が充実し、教員によるサポート時間も大幅に縮小。業務効率化を経て探究的な学びの推進を実現



自己探究授業



教員向け研修

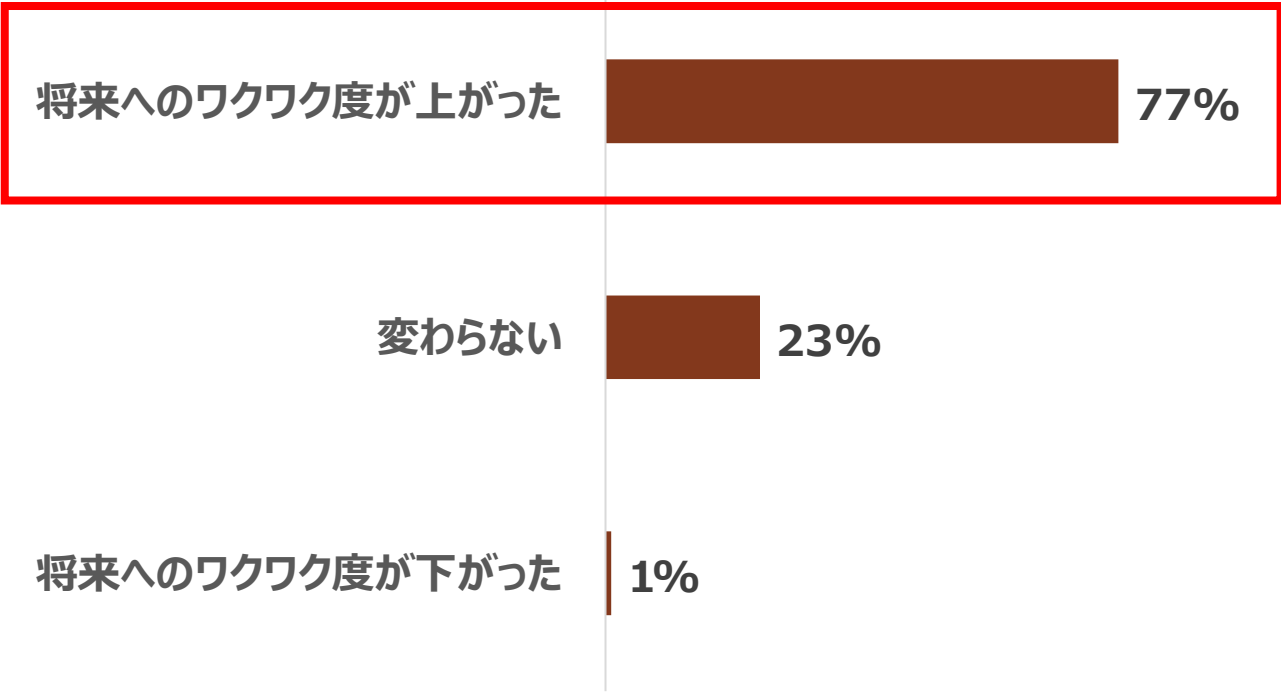
▼観点①教員の業務時間削減への寄与

Q. 教員の業務時間は減ったか？

「減った」と答えた学校が **100%**
※平均して53%削減

▼観点②教育の質向上への寄与

Q. 自今探究/進路探究授業によって、
進路のワクワク度が上がったか？



77%がポジティブな回答

課題

探究学習領域において、**教員のモチベーションや理解度の差**があり、業務削減効果が人によって違いが出た

教員が多忙で、業務削減に向けた本取り組みに割く時間をそもそも作れない
(**初期投資的な工数捻出が困難**)

解決策

学校全体の機運醸成を高めるべく、**管理職の主体性を高めるような啓蒙活動を強化**していくことが重要
→他校の事例なども踏まえて、導入に向けた懸念要素をなくすようなコミュニケーション

本当に教員がやるべき業務に注力できるよう、教育委員会など、学校等教育機関の管理職と会話していく
→探究学習などは、一部業務は外注も含めて検討余地があるのではないか



教員の声

- 教員向け研修が特に良かった。教員が探究学習授業を実施できるようになるまでサポート頂けたことで、継続性のある取り組みになった（公立高校教員）



児童・生徒の声

- 【サポートした探究学習の講義を受けて】
- とにかく自分の興味のあることに飛び込みチャレンジすることの大切さがわかった（公立高校1年）
 - これから、将来につながるチャンスがたくさんあるけど、自分でやろうとしなければ実現できないということに気づきました。これから留学などチャンスがあれば自分から挑戦してみたいです。（公立高校1年）
 - 勉強をきちんとすることで自分の将来の選択肢が広がる（公立高校1年）

組織名	一般社団法人高校生みらいラボ
設立年月日	2021年10月30日
所在地	神奈川県足柄下郡箱根町元箱根 5 5
理事	代表理事：喜多恒介 理事：小林拓真 理事：渋谷駿伍 理事：齋藤皓太 監事：山本健太郎
事業内容	①学校における進路サポート事業 ②探究合宿事業 ③総合的な学校支援事業



高校生
みらい
ラボ
Future Lab
for High
School
Students